

## シラバス対照用資料3：健康分野 関連項目（詳細版）

日本		アメリカ		オランダ	
達成目標	リスト	下位項目(1)	下位項目(2)	不可欠な行動 (KNS・NT)	不可欠な知識 (KNS) / 目標 (NT)
5.1 日本の医療制度に関する最低限の知識を身につける (I) / ... について知る (II III)	◇医療券、健康保険の種類、健康保険の仕組み、病院の種類、緊急医療体制 (I II III)	3.1 医療制度へのアクセス方法と利用方法を理解する	3.1.1 身体の部分を特定するなど、病気の症状を説明し、医者からの指示を解釈する 3.1.2 医療機関や歯医者の予約をする、あるいは予約を守るために必要な情報を特定する 3.1.3 サービス提供者とのやりとりを含む、適切な医療サービスや施設を特定し、活用する (2.5.3参照)	4.2 一次保健医療(家庭医)を利用する	4.2.1 家庭医の見つけ方を知っている。 4.2.2 どういった症状で家庭医を訪ねることができるか、あるいは訪ねなければならないかを知っている。 4.2.3 オランダの医師の一般的な指示方法を知っている。
				4.3 二次保健医療を利用する	4.3.1 家庭医が専門医療に紹介してくれることを知っている。
5.3 1、2度自立指導員等の付き添いがある場合は、次からは自力でその医療機関が利用できる (I II III)	◇付き添いの依頼、医療機関利用の流れ、受診の流れ (含：再診)、症状の説明、既往症・持病・アレルギーの有無、医者からの指示の理解、薬の飲み方の理解 (I II III)			4.6 医学的緊急事態に対応する	4.3.2 患者がいつ自宅介護サービスを求める権利を持っているかを知っている。 4.3.3 家庭医に、社会心理方面の介護サービスや社会福祉事業団体に紹介してもらえることを知っている。 4.6.1 緊急時には112番に電話せねばならないことを知っている。 4.6.2 夜間および週末救急サービスがどのように手配されるかを知っている。
				II.CP1.1: 身長、体重を測定する	1. 受験者は子供の身体的発達について会話することができる。 2. 受験者は子供の体のサイズと体重に基づいて、図表を読み取ることができる。 3. 受験者は成長記録手帳にある情報を読むことができる。
				II.CP1.2: 乳幼児健診センターでの、子供の発達に関する朝の情報集会	1. 受験者は子供たちの一般的な発達について理解することができる。 2. 受験者は教育パンフレット(歯磨き、甘いものを食べることについて)を読むことができる。 3. 受験者は乳幼児健診センターの掲示板にある告知を読むことができる。
				II.CP1.3: 乳幼児健診センター職員と会話をする	1. 受験者は子供の発達について会話することができる。
				II.CP1.4: 乳幼児健診センターに予約をする	1. 受験者は乳幼児健診センターに予約を入れることができる。 2. 受験者は予約を延期することができる。
				II.CP10.1: 家庭医と話を	1. 受験者は家庭医との会話の準備をすることができる。 2. 受験者は症状を言葉で説明することができる。 3. 受験者は家庭医の指示を理解し、それに従うことができる。 4. 受験者は家庭医からの手紙(住所変更、診療時間の変更など)を理解することができる。
				II.CP11.1: 歯医者に行く準備をする	1. 受験者は歯医者からの呼出状を読むことができる。 2. 受験者は予約カードを読むことができる。 3. 受験者は待合室の掲示板にある簡単な情報を読むことができる。 4. 受験者は歯の手入れに関する(視覚的素材を含む)パンフレットを読み、理解することができる。 5. 受験者は歯磨きに関する指示書を読み、理解することができる。 6. 受験者は予約を入れるために歯医者の電話番号を調べることができる。 7. 受験者は新規の予約を入れることができる。
				II.CP11.2: 歯医者	1. 受験者は歯の手入れについての会話をするすることができる。 2. 受験者は健康な歯の重要性について会話をする

日本		アメリカ		オランダ	
達成目標	リスト	下位項目(1)	下位項目(2)	不可欠な行動 (KNS・NT)	不可欠な知識 (KNS) / 目標 (NT)
5.1 日本の医療制度に関する最低限の知識を身につける (I) / ... について知る (II III)	◇医療券、健康保険の種類、健康保険の仕組み、病院の種類、緊急医療体制 (I II III)	3.2 医療や歯科用の記入用紙と関連する情報を理解する	3.2.1 病歴用の記入用紙に記入する 3.2.2 予防接種の要件を解釈する 3.2.3 医療、歯科、あるいは生命保険に関連する情報を解釈する 3.2.4 医療費について明確な説明を求める	4.8 医療保険に入り、利用する	4.8.1 医療保険の加入が義務付けられていることや、医療保険が基本プランから成り立っているため、補完的な保険の追加が可能であることを知っている。 4.8.2 医療費をどのように申告しなければならないかを知っている。
				I.CP5.1: 様々な保険についての情報を収集する	1. 受験者は保険に関する情報を収集することができる。 2. 受験者は保険に関する情報、また保険が提供するものについて理解することができる。
				I.CP5.2: 保険の契約をする	1. 受験者は保険会社に申し込みをすることができる (健康保険、損害賠償責任、住宅、旅行、自動車など) 2. 受験者は申込用紙に記入することができる。 3. 受験者は保険会社からの手紙を読むことができる。
				I.CP5.3: 保険の請求をする	1. 受験者はいつ保険金の請求ができるかを知っている。 2. 受験者は保険会社のサポートを求めることができる。 3. 受験者は損害報告や保険金請求に関する用紙に記入することができる。 4. 受験者は損害に関する説明を口頭で行うことができる。
5.2 健康・衛生を保つための知識を身に付ける (I II III)	◇気候と衛生、薬局、健康診断、常備薬、保健衛生※ (I II III) ※専門家による	3.3 薬の選択と使用法を理解する	3.3.1 必要な薬を特定し、使用する (3.3.2、3.3.3参照) 3.3.2 薬のラベルを解釈する (3.3.1、3.4.1参照) 3.3.3 処方薬、市販薬、ジェネリック薬品の違いを特定する (3.3.1参照)	4.4 薬局を利用する	4.4.1 医薬品の大半は、処方箋の提示がなければ入手できないことを知っている。
		3.4 基本的な健康と安全の手順を理解する	3.4.1 製品ラベルの指示と安全のための警告を解釈する (1.7.3、3.3.2参照) 3.4.2 事故や怪我を防ぐ安全対策を特定する 3.4.3 簡単な応急処置を解釈する 3.4.4 エイズやその他の性感染症についての情報を解釈する (3.1.1参照) 3.4.5 薬物、タバコ、アルコールに関連する問題を認識し、どこで治療を受けられるかを特定する		
5.2 健康・衛生を保つための知識を身に付ける (I II III)	◇気候と衛生、薬局、健康診断、常備薬、保健衛生※ (I II III) ※専門家による	3.5 健康維持の基本原則を理解する	3.5.1 食品ラベルに掲載されている栄養と関連情報を解釈する (1.6.1参照) 3.5.2 バランスの取れた食事を選択する 3.5.3 食品保存の情報を解釈する 3.5.4 歯科衛生を促進する習慣を特定する 3.5.5 清潔さと衛生状態を促進する習慣を特定する	4.1 自分の健康状態と生活様式を考慮して賢い選択をする	4.1.1 運動と健康的な食品が、健康に大きく貢献することを知っている。
				4.5 歯科医を利用する	4.5.1 定期的に歯科医に通うのが一般的であることを知っている。
				4.7 妊娠や出産、乳幼児に関する専門介護を利用する	4.7.1 母親学級や助産婦介助の申し込みをどこでしたらよいか知っている。 4.7.2 どのサービス団体が乳幼児健診センターを開設しているか知っている。